

日常の準備（自然災害への備えを普段からしておくことで被害を少なくすることができます）

連絡先を決めよう

災害時に家族で連絡が取れる様に、避難先や連絡先を決めておきましょう。災害時の連絡には、災害伝言ダイヤルが有効です。

災害伝言ダイヤル(電話サービス)
災害伝言ダイヤルは、災害の発生により被災地への連絡が断絶し、電話が通じにくくなった場合に設置されるサービスです。

災害伝言板(web171)
被災地の方々の安危情報も、インターネットを利用して確認できるサービスです。
<https://www.web171.jp/>

携帯電話各社の災害伝言板

避難場所を決めよう

土砂災害時

レベル3で、すぐ避難できる様に予め避難場所を決めておきましょう

- 安全な場所にいる家族、親戚、知人の家
- 指定の緊急避難場所
美鈴が丘高校の講堂がレベル3で最初に開設
- 各街区の集会所
レベル3で開設
(南集会所は一時避難)
- ホテルなど宿泊施設

地震の時

- 美鈴が丘小学校体育館グラウンド
- 中央公園

生活避難場所(被災時)

- 美鈴が丘小学校(土砂・地震)
- 美鈴が丘中学校(土砂)

家庭内備蓄を確認しよう

- ◎食糧と飲料水は最低でも3日分、できれば1週間分用意
- ◎「ローリングストック法」で備えよう

ローリングストック法の図

買った分だけ使い、定額を日増しで使う。

- ◎水は飲料水だけでなく生活用水も必要
断水時には洗濯やトイレの水の確保が必要、お風呂の水をためておく。
- ◎備蓄品の例
ラジオ、懐中電灯・ランタン・カセットコンロ・ボンベ、食品包装用ラップ、使い捨てカイロ、持病の薬、常備薬、ティッシュペーパー、ウエットティッシュ、ビニール袋、簡易トイレ、衣類、乾電池、マスク

非常持ち出し品を準備しよう

非常持ち出し品は、両手が使えるようにリュックに入れ、家族人数分用意しましょう。背負って走れる重さが目安です。(男性:15キロ 女性:10キロ程度)

基本の非常持ち出し品リスト

- 水(500mlのペットボトル3本)
- 非常食(ビスケット、チョコレート)
- 携帯ラジオ 乾電池 懐中電灯
- 携帯用充電器
- 現金(小銭を多めに)
- 簡易携帯トイレ
- 衣類タオル
- 雨具
- 笛
- マスク
- 簡易寝袋
- 普段飲んでいる薬や薬手帳
- 身分証明書 健康保険証 介護保険証のコピー
- 母子手帳のコピー
- 入歯、洗浄剤・老眼鏡
- 除菌シート 体温計 消毒液
- 生理用品、化粧品
- 筆記用具

室内を安全な空間にしよう

- ◎倒れやすい家具を固定しよう

- ◎家具の移動を防止しよう
キャスター式の家具は移動防止の下皿を
- ◎ガラスの飛散防止を
- ◎高い場所に重い荷物を置かない
- ◎避難経路を確保する
- ◎寝室に家具をなるべく置かない

情報を入手しよう

防災情報を入手する方法を確保しておきましょう。携帯のある方は、防災情報メールを受けられるようにしておきましょう。

- PC/携帯電話・メールで通知 広島市内の防災情報をメールでお知らせ!
広島市防災情報メール
登録メールアドレス: entry@k-bousai.city.hiroshima.jp
- PC/携帯電話 広島市の防災対策に役立つ情報を集約!
広島市防災ポータル
Webアドレス: <http://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>
- 電話・携帯電話 広島県内の雨量・河川水位等を電話で確認!
電話による雨量・水位等の情報提供
電話番号(082)288-3050
- PC/携帯電話 広島県内の総合防災情報サイト!
広島県防災Web
Webアドレス: <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>
携帯サイト: <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/mobile>
- 携帯電話→メールで通知 災害緊急速報をメールでお知らせ!
緊急速報メール

土砂災害への対応(早めに避難)

警戒レベル・あなたが取るべき行動は

警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
大雨注意報 洪水注意報	高齢者等は 避難準備	すぐ避難	命を守って!
危険箇所、避難場所、避難経路の確認	避難場所への移動に時間がかかる方は避難開始	非常持ち出し品を持って直ちに避難	屋外への避難が不可能な場合も緊急に命を守る行動を!

※警戒レベルの表現は、今後変更となる可能性があります。

土砂災害リスクの確認・避難先の検討

自宅周辺の土砂災害リスク(現象の種別、区域の区分と範囲)をあらかじめ確認し、いざというときの避難先を検討しておきましょう。

- 土砂災害リスク、自宅の状況(自力で避難することができない方の有無、避難経路上の危険性や距離)さらには実際に避難勧告などが発令された場合の周囲の状況を確認し、複数の避難先をあらかじめ検討しておく必要があります。
- 避難先の検討にあたっては、次の「避難先検討フロー」を参考にしてください。

<避難先検討フロー>

安全な区域にある建物内への立ち退き避難を基本とする。(警戒区域外にある知人・親戚宅・ホテルや指定緊急避難場所など)

雨などの状況により、安全な区域までの移動が危険な場合は、近隣の頑丈な建物内の上階で安全を確保する。

さらに...

外が危険な場合は、屋内の上階(山の反対側)で安全を確保する。

警戒区域内での避難は、災害の発生に伴い孤立してしまう可能性があるため、必要な物資や連絡体制などをあらかじめ整えておきましょう。

地震への対応(命を守る行動を)

震源

5強

【震度5強】

- 物につかまらなさと歩くことが難しい。
- 棚にある食器や本で落ちるものが多い。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が倒れることがある。

美鈴が丘の地震被害想定(平成25年の広島市地震被害想定より)

想定地震	地震タイプ	発生確率	マグニチュード	広島市最大震度	美鈴が丘震度	津波
南海トラフ巨大地震	プレート間	70%	8~9	6弱	5弱	有
安芸灘~伊予灘~豊後水道	プレート内	40%	6.7~7.4	6弱	5弱	有
五日市断層帯	地殻内	不明	7.0程度	6強	5強	
己斐一広島西線断層帯	地殻内	不明	6.5程度	6強	5強	
岩国断層帯	地殻内	2%	7.6程度	5強	5弱	
安芸灘断層群	地殻内	不明	7.4程度	6弱	5強	

揺れが収まったら

緊急地震速報 地震発生!

揺れが収まったら

- ドアや窓を閉めて出口を確認
- テレビやラジオ、スマートフォン情報収集
- 火が出ている場合は
- ブレーカーを落とし、ガス栓も確認

避難の判断

- ◇自宅が危険と判断したら
-美鈴が丘小学校へ避難
- ◇自宅が安全と判断したら
-自宅待機
-すぐ避難できる体制